# 守谷市議会だより

平成22年3月25日号

No.147

発行／守谷市議会　〒302-0198 茨城県守谷市大柏950-1　TEL（0297）45-1111（内線533）　FAX（0297）45-6528
編集／守谷市議会事務局　Eメール gikai@city.moriya.ibaraki.jp　URL http://www.city.moriya.ibaraki.jp

## 議会の構成が変わりました

３月１日に開催された第２回臨時会では、議長、副議長、一部事務組合議会議員などの選挙が行われました。議会運営委員会委員、常任委員会委員、特別委員会委員なども選任されました。

### 第１回臨時会（２月24日）・第２回臨時会（３月１日）

**伯耆田富夫議長、山田清美副議長が就任**
前正副議長から辞職願が提出され、投票による選挙が行われた。２ページに就任あいさつを掲載。

**一部事務組合議会・広域連合議会の議員を選挙**
守谷市議会から選出した各議員の辞任により、投票による選挙を実施。４ページに当選者を掲載。

**議会運営委員、常任委員を選任**
任期満了（２年）により、本会議において伯耆田議長が各委員を指名。２ページに名簿を掲載。

**特別委員会委員を選任**
利根左岸対策・まちづくり対策・議会活性化検討。
伯耆田議長が各特別委員を指名（４ページ）。

**農業委員会委員４名を議会推薦**
結城冨美子氏、鈴木良子氏、又来成人議員、中田孝太郎議員を議会から推薦（３・４ページ）。

**議会選出の監査委員に鈴木榮議員**
前監査委員の辞任により、市長から後任者を選任する議案が提出され、採決の結果、同意（４ページ）。

**政治倫理条例を議員提出議案により改正**
議会活性化検討特別委員会では、条例の見直しを検討。委員会で条例改正案を提出（３ページ）。

**乙子立体交差建設対策特別委員会が調査終了**
乙子交差点の立体化が完成し、建設促進や交通安全を目的とした特別委員会を解散（３ページ）。

伯耆田 富夫 議長

山田 清美 副議長

## 議長あいさつ

誠に身に余る光栄であり、衷心より感謝申し上げるとともに、この重責を痛感している次第です。自らの浅学菲才を省み、守谷市の発展のために誠心誠意努力する覚悟でございます。

守谷市は、つくばエクスプレス開業から5年が経過し、毎年千人以上が定住しているところです。今後は、地域住民のニーズに応えた福祉や教育など、市民生活に欠かせない行政サービスの提供や地域の活性化を図ることが重要と思われます。

また、地方分権改革の推進により、地方公共団体の自己決定と自己責任の範囲が拡大され、住民代表の意思決定機関である地方議会が担う役割は一層重要となってまいります。議会は、その職責と職務の遂行を日々務めていかなければなりません。議会運営にあたりましては、公平無私を堅持し、市民の皆様の負託に応えてまいります。これまで以上のご指導、ご協力を賜りますよう重ねてお願いを申し上げます。

## 副議長あいさつ

再び副議長の栄職に就かせていただくことになり、光栄に存じるとともに、その任務の重大さを痛感している次第です。微力ではございますが、議長の補佐役として、名誉ある職を汚さないよう一生懸命務めさせていただきます。どうか、これまで以上のご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## 議会運営委員会

委員長 中田孝太郎　副委員長 松丸 修久　酒井 弘仁　川名 敏子　唐木田幸司　市川 和代　尾﨑 靖男　山田 清美　成人 又耒

## 総務常任委員会

委員長 尾﨑 靖男　副委員長 高梨 恭子　高木 和志　伯耆田富夫　松丸 修久　成人 又耒

議員は、地方自治法の規定により、少なくともひとつの常任委員になるものとされています。また、守谷市議会の委員会条例では、議会運営委員と常任委員の任期を2年と定めています。

議会の委員は、議長が指名して選任します。

## 都市経済常任委員会

委員長 唐木田幸司　副委員長 浅川 利夫　酒井 弘仁　川名 敏子　梅木 伸治　中田孝太郎　倉持 洋

**【委員会の所管事務】**

**○議会運営委員会**
議会運営、議案・陳情等

**○総務常任委員会**
総務部、会計課、他の委員会に属さない事項

## 文教福祉常任委員会

委員長 市川 和代　副委員長 山﨑 裕子　榮 鈴木　典久 高橋　弘子 佐藤　寿朗 平野　清美 山田

**○都市経済常任委員会**
都市整備部、生活経済部、農業委員会、上下水道事務所

**○文教福祉常任委員会**
保健福祉部、教育委員会

## 議長退任あいさつ

又来 成人 前議長

守谷市は、つくばエクスプレス開業以来、人の流れが大きく変わりました。人口は6万人を超え、増加率も全国2位となっています。平成20年には、「全国住みよさランキング全国1位」となりました。

安全安心な地域づくりをめざし、関係団体と連携し、住みよいまちづくりに努めてまいりました。また、念願の乙子立体交差点が完成し、幹線道路の混雑緩和を図ることができました。

議長の職責を大過なく果たせましたことに厚く御礼を申し上げるとともに、今後も市政発展のため全力を尽くしてまいりますので、変わらぬご支援を賜りますようよろしくお願いします。

### 第１回臨時会審議結果

報　告

| 番　号 | 件　名 |
|---|---|
| 第１号 | 専決処分事項の報告について（損害賠償額の決定） |
| 第２号 | 専決処分事項の報告について（損害賠償額の決定） |

議　案

| 番　号 | 件　名 | 採決結果 | 議決結果 |
|---|---|---|---|
| 第１号 | 平成21年度一般会計補正予算（第７号） | 全員賛成 | 原案可決 |

議員提出議案

| 番　号 | 件　名 | 採決結果 | 議決結果 |
|---|---|---|---|
| 推薦第１号 | 守谷市農業委員会委員の推薦について | 賛成多数 | 原案可決 |
| 推薦第２号 | 守谷市農業委員会委員の推薦について | 賛成多数 | 原案可決 |
| 第１号 | 守谷市政治倫理条例の一部を改正する条例 | 賛成多数 | 原案可決 |

その他

「乙子立体交差の早期完成と交通の安全確保の推進を図る」に関する調査の件

## 第１回臨時会

第1回臨時会が2月24日に開催されました。

全議員20名が出席し、各議案は委員会に審査を付託せず、本会議で審議し採決を行いました。

### 市の損害賠償額の報告（報告第１号・第２号）

平成21年10月8日、台風18号による強風で保健センター車庫の屋根瓦が飛ばされ、隣地のカーポートの屋根と自家乗用車を破損する事故が発生した。

賠償額は13万1246円で、市が加入する全国市長会市民総合賠償補償保険により支払われた。

守谷市では、100万円以下の損害賠償額の決定は、市長が専決処分を行うことができる。

### 地域活性化・きめ細やかな臨時交付金を活用（議案第１号）

国の第2次補正予算で創設された交付金を活用し、次の事業費を増額する。

①防犯灯新設工事・111万2千円②公園灯・遊歩道灯改修工事・1404万円③土塔中央保育所改修工事・1053万3千円④道路補修工事・2550万円（金額は増額分）

### 農業委員２名を議会が推薦（推薦第１号・第２号）

平成22年2月28日に農業委員会委員の任期が満了となるため、議会から2名の女性委員を推薦した。

○結城冨美子氏

再任。大木在住。

○鈴木　良子氏

新任。本町在住。

農業委員会等に関する法律では、市長は議会が推薦する学識経験を有する者4人以内を農業委員に選任しなければならないとされている。

### 政治倫理条例を改正（議員提出議案第１号）

政治倫理条例は、市長や議員などの地位を利用した不正な行為（斡旋や口利き）を防止するため、その倫理基準などを定めた条例である。平成12年3月に施行されたが、解釈が不明な箇所や現実的な実効性に欠ける規定、字句に誤りがあるとして、議会活性化検討特別委員会で協議・検討を重ねてきた。それらを解消するため条例を改正した。

### 乙子立体交差建設対策特別委員会が調査を終了

平成20年3月、立体交差の早期完成と交通安全の確保を目的として特別委員会を設置した。21年2月に立体交差は完成したが、歩道等に危険箇所があり、その対応状況を引き続き調査していた。22年2月、必要な措置がとられていることを確認、平野寿朗委員長が本会議で調査報告を行い、委員会の解散が承認された。

昭和49年の都市計画決定から完成までに35年の歳月を要した立体交差点だが、議会は平成10年（又来成人委員長・当時）から継続して特別委員会を設置し、茨城県に対し早期完成を促進してきた。

# 第2回臨時会

3月1日に招集された第2回臨時会では、議長と副議長の選挙や議会運営委員会委員と常任委員会委員の選任などが行われ、議会の構成が変わりました。

## 第２回臨時会審議結果

**議　案**

| 番　号 | 件　名 | 採決結果 | 議決結果 |
|---|---|---|---|
| 第２号 | 守谷市監査委員の選任について | 賛成多数 | 原案可決 |

**議員提出議案**

| 番　号 | 件　名 | 採決結果 | 議決結果 |
|---|---|---|---|
| 推薦第３号 | 守谷市農業委員会委員の推薦について | 賛成多数 | 原案可決 |
| 推薦第４号 | 守谷市農業委員会委員の推薦について | 賛成多数 | 原案可決 |

**その他**

・議長の辞職許可及び選挙
・副議長の辞職許可及び選挙
・常総地方広域市町村圏事務組合議会議員の選挙
・常総衛生組合議会議員の選挙
・茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙
・常任委員会委員の選任
・議会運営委員会委員の選任
・特別委員会委員（利根左岸対策・まちづくり対策・議会活性化検討）の選任

## 一部事務組合議会議員と広域連合議会議員を選出

2月28日をもって組合議会と広域連合議会の議員が辞任したため、投票による選挙が行われた。それぞれの議会には、市議会を代表する議員を選出している。

**○常総地方広域市町村圏事務組合議会議員**
**浅川　利夫　議員**
**松丸　修久　議員**
**倉持　洋　議員**

※常総市、取手市、守谷市、つくばみらい市で構成し、総合運動公園やごみ処理施設、老人福祉センター（白寿荘）などを運営している。

**○常総衛生組合議会議員**
**高梨　恭子　議員**
**高木　和志　議員**

※常総市、守谷市、坂東市、つくばみらい市で構成し、し尿処理施設の運営やし尿・浄化槽汚泥の収集運搬事務などを行っている。

**○茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員**
**川名　敏子　議員**

※茨城県内の全市町村議会から1名ずつ選出している。

## 特別委員会委員を議長の指名により選任

2月28日をもって各特別委員会委員を辞任する届出が議長に提出され、改めて委員を選出した。あわせて、正副委員長も互選した。

**○利根左岸対策特別委員会**
・設置目的…利根左岸の有効な土地利用を図る。

| | |
|---|---|
| 委員長 | 高橋　典久 |
| 副委員長 | 川名　敏子 |
| 委員 | 浅川　利夫 |
| 〃 | 山﨑　裕子 |
| 〃 | 唐木田幸司 |
| 〃 | 佐藤　弘子 |
| 〃 | 平野　寿朗 |
| 〃 | 又来　成人 |
| 〃 | 倉持　洋 |

稲戸井調節池の整備が進む利根川左岸

**○まちづくり対策特別委員会**
・設置目的…守谷駅を中心とした市の拠点整備と地域活性化の促進、都市軸道路並びに都市計画道路供平板戸井線等の整備促進と調和のとれた環境維持を図る。

| | |
|---|---|
| 委員長 | 酒井　弘仁 |
| 副委員長 | 鈴木　榮 |
| 委員 | 高梨　恭子 |
| 〃 | 高木　和志 |
| 〃 | 市川　和代 |
| 〃 | 尾﨑　靖男 |
| 〃 | 松丸　修久 |
| 〃 | 梅木　伸治 |
| 〃 | 山田　清美 |
| 〃 | 中田孝太郎 |

３月に開通した都市軸道路の一部（大柏）

**○議会活性化検討特別委員会**
・設置目的…議会基本条例の制定を基本とした議会運営の検討及び議会活性化の推進を図る。

| | |
|---|---|
| 委員長 | 松丸　修久 |
| 副委員長 | 川名　敏子 |
| 委員 | 酒井　弘仁 |
| 〃 | 唐木田幸司 |
| 〃 | 市川　和代 |
| 〃 | 尾﨑　靖男 |
| 〃 | 山田　清美 |
| 〃 | 又来　成人 |
| 〃 | 中田孝太郎 |

※特別委員会…常任委員会及び議会運営委員会のほかに、特定事件を審査するために設置された委員会

## 議会選出の監査委員 鈴木榮議員の選任に同意

前監査委員の平野寿朗議員の辞任により、市長から後任として鈴木榮議員を選任する議案が提出された。

※守谷市の監査委員の定数は2人で、識見を有する者及び議会から1人ずつ、市長が議会の同意を得て選任する（地方自治法ほか）。

## 議会推薦の農業委員

**又来　成人　議員**
**中田　孝太郎　議員**

任期満了により、議会から農業委員を推薦するものである。第1回臨時会において2名を、第2回臨時会で残り2名を推薦した。